

同志社大学

2014年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2015年 3月 6日提出

所 属	職 名	氏 名
社会学部	教授	中川 吉晴
研 究 題 目	ホリスティック生涯教育論の比較文化研究	
研 究 成 果 の 概 要	<p>本年度の研究は、ホリスティック教育の研究、スピリチュアリティの研究、アジア圏での研究交流において成果をあげた。研究成果は下記のとおりである。</p> <p>ポスター発表 単独 “Holistic Education in Asia,” Taylor’s 7th Teaching and Learning Conference 2014, Taylor’s University, Malaysia, 11月15日</p> <p>その他口頭発表 「海外のホリスティック教育研究の動向」 ホリスティック教育研究フォーラム、日本ホリスティック教育協会主催、10月26日、同志社大学</p> <p>翻訳 監訳（他に監訳者2名） カンダ、ファーマン『ソーシャルワークにおけるスピリチュアリティとは何か』ミネルヴァ書房、12月刊。本書は661頁の大著であり、主たる監訳者として全編の修正と統一の作業をおこなった。カンダ教授は2014年度の同志社大学特別招聘教授である。</p> <p>共訳（他に監訳者1名、共訳者3名） ハリファックス『死にゆく人と共にあること』春秋社、320頁、2015年3月刊 他の3名の訳文を修正した。</p> <p>※2014年度には自著論文はないが、『ソーシャルワークにおけるスピリチュアリティとは何か』の翻訳作業に1年2ヶ月をフルに要したため、こうした結果になった。しかしながら、この本は、この分野の随一の文献であり、学術的貢献になったと思われる。</p>	